



森林ボランティアグループ「はっば(88)クラブ」が、地球を守るかごしま県民運動推進会議から環境保全活動団体表彰を受け、6月21日(木)、岩切秀雄市長を表敬訪問。これは、「中パの森」整備に当初から従事し、今後も継続的に里地里山の保全活動がなされる見込みであることが評価されたものです。

環境保全活動団体表彰

里山保全に尽力



6月27日(水)、東郷地域内の建設・林業会社5社による県内初の「山地防災パトロール隊」が結成されました。発足式後は早速現場に移動し危険箇所などを点検。今後、通常業務中に発見した危険箇所の情報共有化など山間部の災害に備えます。

山地防災パトロール隊

県内初の取り組み



6月29日(金)、長浜小学校で、同校5・6年生とその保護者が参加し「お魚さばき教室」が開催されました。参加者は講師の漁業関係者指導の下、当日水揚げされた新鮮な魚を使い、三枚下ろしや小魚の手開きにチャレンジしました。

【写真・記事提供】=同小学校 ^{みね} 峯校長先生

お魚さばき教室開催

悪戦苦闘の包丁さばき

薩摩川内

広報さつませんだい
2012
No.187

広

報

お知らせ版

7月2日(月)、薩摩保護区保護司会、川内・入来地域更生保護女性会、川内地区BBS(青年ボランティア団体)会員が、岩切秀雄市長に、「社会を明るくする運動」の法務大臣および県知事のメッセージを伝達しました。



安全・安心な街を

犯罪・非行のない



6月30日(土)、蘭牟田保育園児30人が近くの水田にアイガモのひな50羽を放しました。園児たちは、鳴きながら元気に水面を泳ぐひなに「かわいい」、「頑張ってるね」などと声を掛けていました。なお、同農法に取り組まれている増田秀信さんの協力により実施されました。

アイガモ農法のお手伝い

園児が放鳥

郷答院